

# おおぐち —ふれあいネットワーク— 社協だより

10月 2010 No. 72

社会福祉法人  
大口町社会福祉協議会  
〒480-0126  
大口町伝右一丁目35番地  
大口町健康文化センター2F  
TEL (0587)94-0060 FAX 94-0059  
IPhone 95-7202

E-mail:chiikifukushi@oguchi-shakyo.or.jp http://www.oguchi-shakyo.or.jp



## 内 容

赤い羽根共同募金	1~3
社協事業報告・決算報告	4~6
大口子育て情報「ぎゅっと」	7
ボランティア情報局	8~9
介護まめ知識	10
社協トピックス・伝言板	11
予告編・職員採用候補者募集	12

今年度の赤い羽根共同募金のポスターには

1. ご協力いただいた募金には「地域の福祉のために使われる」という意味で「じぶんの町を良くするしくみ」と表現しています。
2. 皆さんから寄せられた「募金」がどのように使われているかをご紹介します。



共同募金  
**赤い羽根募金**

10月1日~12月31日



平成22年度 赤い羽根共同募金  
募集期間:10月1日(金)~12月31日(金)

実施:大口市共同募金委員会

大口市伝右一丁目35番地(大口市社会福祉協議会内)  
電話 94-0060 Fax 94-0059

平成22年度 赤い羽根共同募金目標額

3,113,000円

愛ちゃん と 希望くん



内 訳

一 般 募 金 2,976,000円

歳末助け合い募金 137,000円

~地域の福祉、みんなで参加~

10月1日から12月31日まで赤い羽根共同募金運動が、「安心・安全なまちづくり支援~地域の安心・安全な暮らしを住民とともに作る活動の支援」をテーマにスタートします。

大口市社会福祉協議会等の諸事業が、一つでも多くの事業が実施できるよう運動してまいります。市民の皆さまを始め町内企業様、協力団体様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

~ 赤い羽根募金はこれらの方法にて実施されます ~

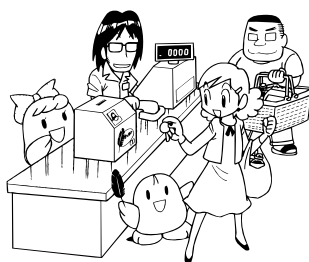
個別募金

区長さんを通じ、各世帯にご協力をお願いしています。



職域募金

町内店舗や町内企業に募金箱を設置していただき、ご協力をお願いしています。



街頭募金

町民体育祭・町内3店舗にて、ご協力をお願いしています。



## 【平成21年度の募金実績報告】

# 3,097,451円

のご寄付をいただきました。  
ご協力ありがとうございました。



※みなさまにご協力いただきました21年度募金により、年度配分金を元を実施した事業です。(抜粋)

### 地域福祉推進のために

1,159,429円

- ・ひとり親家庭入学支援事業
- ・郡社協まちづくり活動支援事業
- ・ボランティア養成講座等



### おとしよりのために

569,000円

- ・敬老事業
- ・高齢者肖像事業
- ・おせち料理配食事業



### 障がいのある方のために

400,000円

- ・重度身体障がい者旅行
- ・福祉団体の活動助成
- ・在宅障がい児者支援
- ・障がい者スポーツ大会



### 子どもたちのために

269,000円

- ・町内各小学校福祉教室



### 歳末たすけあいに

118,022円

- ・地域貸出用備品整備事業



### その他

愛知県内広域福祉のために  
424,000円

共同募金運動推進のために  
158,000円

### 共同募金への寄付は、税制上の優遇措置があります。

共同募金会は、税制上、国と地方公共団体と同じように、『寄付に関する優遇措置の団体』になっています。その優遇措置は、下記をご覧ください。

#### 個人からの寄付

● 所得税の寄付金控除額・・・ 寄付金額（年間所得の40%を限度とする）－2,000円

● 個人住民税の寄付金税金控除・・・

{寄付金額（年間所得の30%を限度とする）－2,000円}×10/100

#### 法人からの寄付

株式会社などの法人の場合は、寄付される金額について「全額損金」とすることができます。

# 平成21年度事業報告、

## 決算報告書（抜粋）

去る22年5月19日（水）社会福祉協議会評議員会が開催され、平成21年度の事業報告と決算報告が承認されました。尚、平成21年度の事業報告、財産目録、資金収支計算書、貸借対照表は社会福祉協議会にて公開しておりますので、閲覧希望の方は、当会までお申出ください。

### 【平成21年度会員募集加入報告】

区分	加入数	金額	加入率
一般・賛助	4,942件	2,532,000円	65%
法人会員	67件	429,000円	
その他 町外等		6,150円	
合計		2,967,150円	

### 【理事会評議員会開催について】

- 「理事会」
- 第1回 平成21年5月19日開催
  - 第2回 5月26日開催
  - 第3回 6月30日開催
  - 第4回 11月9日開催
  - 第5回 平成22年3月15日開催

### 【評議員会】

- 第1回 平成21年5月28日開催
- 第2回 平成22年3月29日開催



### 【広報活動について】

- ・「おおぐち社協だより」を4月、7月、10月、1月の計4回発行
- ・ホームページを開設し、常時社協事業等の内容を公表するとともに、事業への参加及び協力の働きかけを図りました

### 【ボランティア関連について】

「社協ボランティアセンターへのボランティア登録者数」

### ボランティア活動保険加入者数

- 団体数 44団体
- 人数 1,084名
- 内訳
  - 男性 424名
  - 女性 660名

### 「ボランティア養成講座実施報告」

- ・手話入門講座
- ・音訳ボランティア入門養成講座

### 「ボランティア派遣状況」

- ・障がい者（個人・団体）、福祉実践教室（福祉授業）、町事業（体育祭・防災訓練・各種講演会）、社協事業（障がい者スポーツ大会、ふくしわくわくファンド・重度身体障がい者旅行 通称：晴れ晴れ会、福祉のつどい）、各地区主催防災訓練

### ・西尾張ブロック16市町村社会福祉協議会による「平成21年度西尾張ブロックボランティアフェスティバル」を「地域愛く出あい ふれあい 支えあい みんなで つくろう 地域力」をテーマに1月24日稲沢市勤労福祉会館において開催しました。

- ・大口町ボランティア連絡協議会・ボランティア運営委員会合同研修会が1月8日「日本介助犬協会シンシアの丘」の施設見学と長久手町ボランティアセンターとの交流で開催しました。

- ◎ ボランティア連絡協議会主催「夏休みボランティアサークル開放」
- ◎ 「大口中学校JVC事業の支援」



### 【児童福祉について】

- ◎ 子育て支援サークルの活動支援
- ◎ 「おもちゃ病院 おおぐち」の活動支援
- ◎ 夏休み親子福祉教室を開催
- ◎ 福祉実践教室及び体験教室を実施し、福祉教育を推進



【高齢者福祉について】

◎長寿を祝い「高齢者肖像事業」を実施し記念写真を贈呈

◎単身・高齢者世帯に対し大口町水彩画クラブ、民生委員の協力により「おせち料理」配布事業を実施

◎「敬老の日」に80歳以上の在宅高齢者及び入所施設利用者へお祝いの贈呈

◎「敬老の日」に町内高齢者施設にて実施する敬老会に社協会長が出席し祝いの品を贈呈

◎大口町高齢者軽度生活援助事業、大口町生きがい活動支援通所事業の受託

◎介護保険3事業所の経営



【心身障がい児者福祉について】

◎第25回障がい者スポーツ大会の開催

◎視覚障がいをお持ちの方へ、CD・カセットテープを利用した「声の広報」、点訳サービス及びバリアフリー化支援ソフトを使用し、ホー

ムページにより福祉情報を発信

◎重度身体障がい者泊旅行の実施

◎重度障がい者への慰問品の配布

◎大口おもちゃ図書館の設置



【母子福祉事業について】

◎ひとり親家庭日帰り旅行を開催

◎小学校、中学校入学のひとり親家庭を対象にお祝い金を贈りました。

◎母子家庭等に対する「就業相談日」を開設

【共同募金事業について】

10月1日より12月31日までの間、各地区・法人のみなさまのご協力により共同募金事業を実施しました。



【福祉関連事業について】

◎総合福祉相談事業として窓口常設

◎心配ごと相談所を毎月4回水曜日に開設

◎各種貸付事業の実施

◎器具の貸出し（わたがし機、ポット、プーン機、松葉杖、福祉車両、車いす等）

◎福祉関係団体の育成・助成

大口町身体障害者福祉協会、心身障害児（者）親の会、更生保護女性会、母子寡婦福祉会、保護司会、遺族会、尾北地区聴覚障害者福祉協会、尾北精神障害者家族会



平成22年度

社会福祉協議会会員加入に

ご協力ありがとうございました

町内のみなさま、日ごろは社会福祉協議会の運営全般にわたりご支援ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。今年度の会員募集につきましては、一般会員・賛助会員・法人会員のみなさまのご賛同をいただき誠にあり

がとうございました。

今後とも趣旨をご理解いただき活動へのご協力をお願いいたします。

善意だより

「ご寄付ありがとうございました」

社会福祉に役立ててほしいと大口町社会福祉協議会にあたたかい寄付が寄せられました。

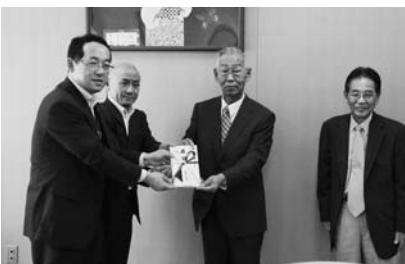
厚く御礼申し上げますとともにご報告いたします。

なおこれらの善意は、大口町社会福祉のために大切にに使わせていただきます。

（5月24日～8月13日お取扱い分）

順不同・敬称略

大口町歌謡同好会 31,512円  
 ㈱東海理化  
 東海理化労働組合  
 東海理化部次長会・東海理化課長会  
 車椅子5台

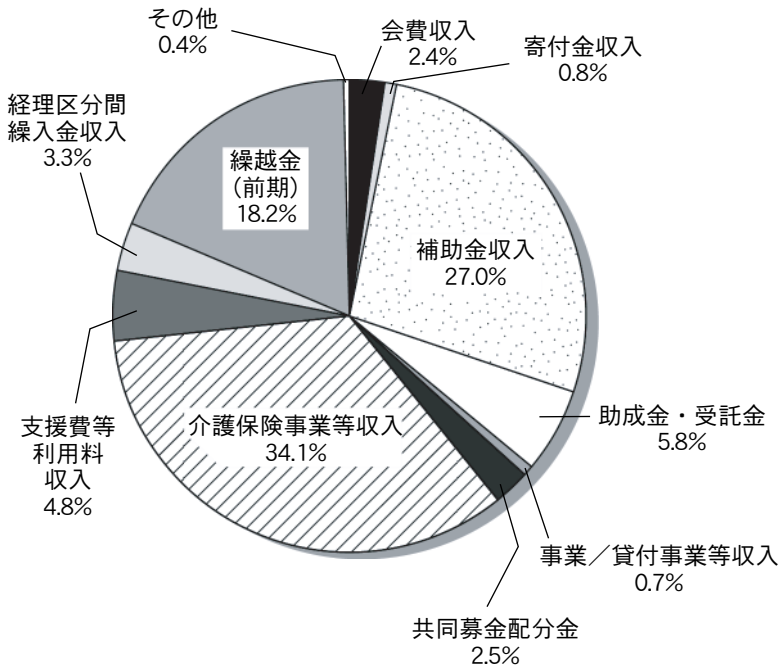


東海理化 河口取締役様(左2)、東海理化労組 佐々木執行委員長様(左1)より目録を受け取る、水野社協副会長(右2)、おおぐち福祉会加藤理事長(右1)

# 平成21年度 大口町社会福祉協議会決算報告書

去る22年5月19日（水）に社会福祉協議会理事会、5月26日（水）に評議員会が開催され、21年度事業報告と決算が承認されましたのでご報告します。

＊事業報告・資金収支計算書・貸借対照表・財産目録等関係書類を情報公開しております。閲覧希望の方は、事務局までお申し出下さい。

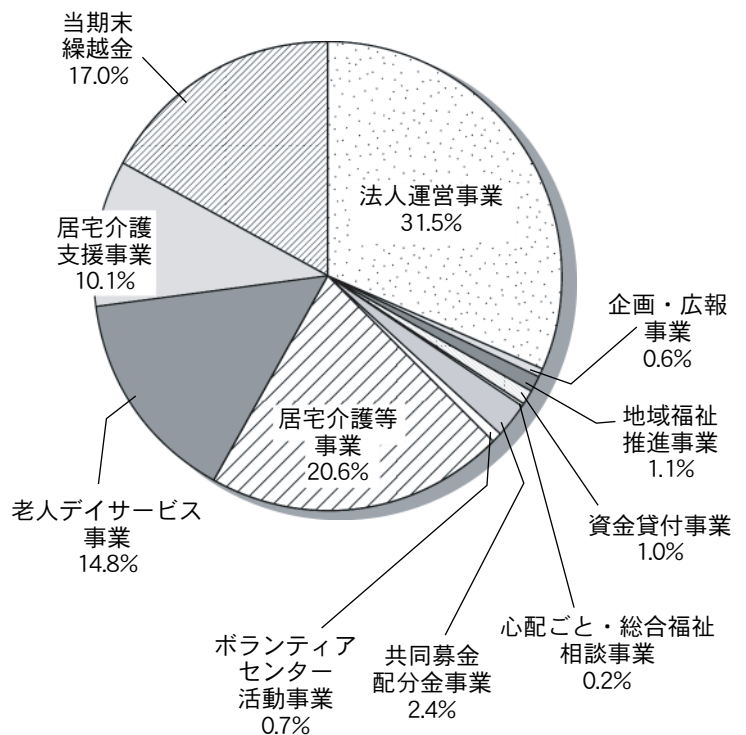


## 「収入」

	(円)	(%)
会費収入	2,967,150	2.4
寄付金収入	1,006,487	0.8
補助金収入	33,900,632	27.0
助成金・受託金	7,268,665	5.8
事業/貸付事業等収入	886,100	0.7
共同募金配分金	3,135,719	2.5
介護保険事業等収入	42,784,638	34.1
支援費等利用料収入	6,061,565	4.8
経理区分間繰入金収入	4,192,070	3.3
繰越金(前期)	22,827,588	18.2
その他	459,811	0.4
<b>収入合計</b>	<b>125,490,425</b>	<b>100.0%</b>

## 「支出」

	(円)	(%)
法人運営事業	39,531,852	31.5
企画・広報事業	753,131	0.6
地域福祉推進事業	1,410,110	1.1
資金貸付事業	1,375,997	1.0
心配ごと・総合福祉相談事業	236,579	0.2
共同募金配分金事業	2,983,230	2.4
ボランティアセンター活動事業	850,721	0.7
居宅介護等事業	25,845,942	20.6
老人デイサービス事業	18,519,691	14.8
居宅介護支援事業	12,641,122	10.1
当期末繰越金	21,342,050	17.0
<b>支出合計</b>	<b>125,490,425</b>	<b>100.0%</b>





## 自分の時間、ありますか？ ～託児のススメ～

「子育て真っ最中のお母さんたち、自分が自由になれる時間はありますか？もし、時間があったら何がしたいですか？」こんなテーマで座談会をしました。

早朝、主人を駅に送ってから、子どもが起床するまでの間。子どもがお昼寝をしているとき。子どもが寝て主人が帰ってくるまでの間。

などが自由な時間で、30分単位の細切れの時間をやっと手に入れているようでした。子どもの手が離れるまで自分のしたいことを我慢しますか？思い切って我が子を誰かの手に預けてみませんか？自分が好きなことをするために預けるのは罪悪感があるかもしれませんが。子どもが心配でしょう。けれども、思い切って「託児」をすると、新しい発見があるかも。大口町で託児できるところを紹介します。

## すくすくサポート

『仕事と育児を両立させるために』を目標に「子育てのお手伝いをしたい」「子育ての手助けをして欲しい」と思っている方が会員登録をし、お互いに助け合う制度です。

最初に会員登録が必要です。(無料)

- ★**援助会員** 育児のお手伝いをしたい方(大口町在住・60歳位まで)
- ★**依頼会員** 育児の手助けをして欲しい方(大口町在住)
- ★**対象** 0歳～小学6年生
- ★**時間** 7時～20時
- ★**料金** 600円～700円/時間
- ★**場所** 原則、援助会員の自宅
- ★**連絡先** 北児童センター ☎95-7141



近所の人にみても  
らうような気軽さ  
がいいね

## まみーぽけっと

ふらっとルーム開催時に託児を行っています。

- ★**時間** 毎週木曜日 10時～14時  
(小学校の休業日は休み)
- ★**料金** 400円/時間  
(初回のみ登録料500円が必要です)
- ★**場所** 南児童センター
- ★**連絡先** まみーぽけっと  
☎090-9125-6804 (月～金・10時～3時)



木曜日しかやってないけど、初めての託児にはいいかも

## つくしん房

つくしん房は「つくしこどもクリニック」に併設された保育施設です。

- ★**対象** 生後3ヶ月から
- ★**時間** 8時30分～17時30分
- ★**料金** 3歳以上 500円/時間  
2歳以上 500円/時間  
1歳以上 600円/時間  
3ヶ月以上 700円/時間  
(初回登録料 2000円が必要です)

- ★**場所** つくしん房(余野)
  - ★**連絡先** ☎95-7502
- 一時預かりのほかに月極保育、病児保育も行っています。詳しくはホームページをご覧ください。



クリニック併設  
なので安心だね

# ボランティア情報局

## ちよつとの時間にボランティア体験～しました

ちよつとの時間にボランティア体験～ということ  
とで、今年も、ボランティア連絡協議会主催による「ボランティア開放」がおこなわれました。



8月11日(水) 御桜乃里で、「広場もくせい」のボランティア開放がおこなわれました。「広場もくせい」は、御桜乃里の利用者さんとショッピングに行ったり、毎月2回、クリーニングされてきたオムツをたたんだり、町の行事に参加・見学するお年寄りのサポートをする活動をしています。



今日は、人数が多いから早くできちゃうね～

今回は、2名の方が、御桜乃里でオムツたたみの活動に参加されました。お二人にお話を聞いてみました。

このボランティア開放に参加するきっかけは・・・？

「現在〈ホームヘルパー2級〉の勉強をされていて、たまたま広報で、オムツたたみの活動をみつ  
け来てみました」「はじめは、不安でどうしようって気持ちでしたが、〈広場もくせい〉のメンバ  
ーさんの、気さくな対応に初めて会ったとは思えないほどうちとけ、2回目も来てしまいました」

500枚のオムツたたみは、おしゃべりと笑いの中でおこなわれ、オムツたたみが終わった後も、  
やっぱりおしゃべりと笑いでした。おしゃべりの内容も幅広く、ボランティア活動の守秘義務から、  
家族、趣味などともりだくさん。ボランティアは、楽しいから続けているというメンバーさんの生  
き生きとした前向きな言葉に、参加された方は、人生の先輩としても頼もしく感じたようで「時間  
が合えば、また来たいです」とにっこり。

毎月第2と第4の水曜日午後1時30分から約1時間ほど、御桜乃里でオムツ  
たたみをしています。他にも色々な活動をしています。よかったら一緒に活動  
しませんか。お年寄りからもらう笑顔が何よりもうれしい気持ちになれます。  
連絡先：社会福祉協議会内、ボランティアセンターまでおたずねください～。

☎ 0587-94-0060

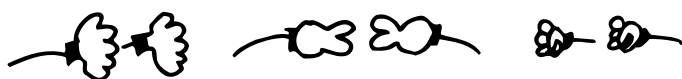




「災害が起きた時 あなたはどうしますか？」の質問に、

“あきらめます”との返事が・・・

6月3日(木)、大口町社会福祉協議会主催、企画運営手話サークルほほえみ、手話と要約筆記のボランティアさんの協力のもと「災害時サポート事業」として、講師に木村順子先生をお招きし、講演会をおこないました。講演会は、午後7時からという遅い時間でしたが、70名近くの方が参加しました。



たくさんの参加がありました。



「身につける洋服も自分で選びます」と木村先生。

木村先生は、45歳の時に突然、聴覚、視覚、嗅覚を失う。健常者の便利さを知っているが故に、聴こえない、見えない、臭わない、自分一人では何もできないことで死にたいと毎日思う。これからの長い人生このままでいいのか？と自問自答しながら7年間を過ごす。「これではいけない・・・」と思い、点字講座に入り、自分をほめながら、5年間で小説が読めるようになる。パソコンも習う。が、仲間同志で会話ができないため、手話を習おうとするが、全盲というハンディで手話を見ることできない。通訳付きで何とか習い始めるがついていくのが大変だったので、テキストを全て点字に変えて予習をして参加した。そして、平成20年、田原市で開催された「耳の日の集い」のスピーチコンテストで2位を受賞。手話を教えてくれた人がとても喜んでくれたことに、自分の存在を感じた。何かしてもらったら「すみません」とよく言うが、悪いことをしたわけではないので、「ありがとう」と言うように心がけている。

寝るときは補聴器をはずすので、災害が起きても聴こえずわからない。盲ろう者が災害にあったら、通訳者のいない一人の時は「あきらめます」としか言えない。「急な災害にどのように対応したらよいのか教えてください・・・」最後の木村先生のこの一言に、どのように答えたらよいのだろう・・・。



■編集後記■ 取材・作成 / 編集ボランティア OZ



毎年、9月に大口町中央公民館集会室で開かれている障がい者スポーツ大会。この大会に、子どもの通う高校の吹奏楽部も呼んでもらい、演奏をするだけでなく一緒に参加させてもらいました。とても楽しかったらしく、昨年は「また来年も呼んでもらえるかなあ〜」という子ども。来年は卒業してるはずなんだけど・・・いくら楽しいからって何年留まる気でのやら^^；

・・・とあれから一年。子どもは無事高校を卒業。今年は、高校生として演奏参加はできなくなりました・・・。複雑な親心です・・・。

# 介護まとめ知識

## その14

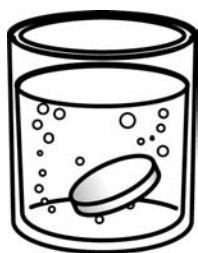
### 「入れ歯(義歯)のお手入れ」



食後に入れ歯をはずして、流水下で洗いましょう。



就寝時に入れたままか、はずした方が良いかはお口の状態によります。歯科医に相談しましょう。



2日に1回は入れ歯洗浄剤を溶かした液に浸けて細菌を清掃しましょう。



入れ歯専用ブラシが便利です。



はずして就寝するときは、水を入れた容器で保管しましょう。



長期間はずすときは、水に入れておくとカビが生えるので、乾燥して専用の容器に保管しましょう。

入れ歯はお口に合うように作られた大変精巧な物です。熱湯に入れたり、勝手に加工したりしないようにしましょう。また、洗うときに歯磨き剤でこすったりすると、傷がついてしまい細菌の温床になってしまいます。

また、入れ歯は食べたあとできるだけ早くきれいにしましょう。食べ物のカスや汚れがついたまましていると、ばい菌が繁殖したり、歯石がついたりします。清潔第一にし、残っている自分の歯もよく磨き、歯肉はブラッシングして血行を促し歯の健康を保ちましょう。

# 社協トピックス

～赤い羽根共同募金配分事業～

ひとり親家庭夏休み日帰り旅行

## 夏を満喫！

～富士サファリパークに

行って来ました～

去る8月7日(土)猛暑の中、「ひとり親家庭夏休み日帰り旅行」として、総勢40名の家族とともに富士サファリパークに出かけました。

壮大な富士山を眺める中、車内ではゲームやビデオを楽しみながら到着しました。そして大型バスでサファリゾーンを見学、最初に出迎えてくれたのは、ヒマラヤグマやアメリカグマ、ヒグマなど世界各国のクマたちです。つづいては百獣の王といわれるライオンで、群れをなしている光景にはおもわず息を呑んでしまいました。数々の動物たちとの対面に、親子共々歓声があがり、夏のサファリを満喫できました。帰りのバスの車窓からは、花火も観賞できいっぱい「夏の思い出」ができました。

## 大町心身障害児(者)親の会

### 「エコあそびDAY」を開催しました！

大町心身障害児(者)親の会学齢部では、こどもたちの夏休みを少しでも楽しく過ごせるように、毎年いろいろなイベントを計画しています。8月3日(火)今年度2度目の活動「エコあそびDAY」を町内の小学校のおともだちも誘って行いました。空き缶や段ボールを積み上げて遊んだり、段ボールにボールを入れてお菓子をもろう競争をしたり、遊んだ後は、リサイクルセンターへの持ち込みエコ活動。最後には『プリンカップ』を使った風鈴づくりです。半日の活動でしたが、みんなとてもよい笑顔でいきいきとしていました。楽しい夏休みの思い出になってくれたようです。



何ができるかな？

### 夏休み親子福祉教室開催

8月26日(木)夏休みの一日を親子で福祉体験をし、家族のふれあいと『ふくし』への関心を高めることを目的として、長久手町にある日本介助犬協会「シンシアの丘」と「トヨタ博物館」へ行ってきました。

「シンシアの丘」では介助犬になるための説明や、訓練の様子を見学し、親子で有意義な夏の日を過ごしました。



エコ風鈴だよ！



最初に育成した介助犬『シンシア』から「シンシアの丘」が名づけられました

# 社協伝言板

## 参加者募集！

ボランティア養成講座のご案内

レクリエーション

ボランティア講座

簡単なレクリエーションを習得し  
地域でのサロン活動や行事等に  
役立ててみませんか？

日時 平成22年10月

16日・23日・30日

全土曜日

午後1時30分～

午後3時30分

開催場所：大町健康文化センター

1階 多目的室

定員：30名

(定員になり次第締め切ります)

持ち物：筆記用具

受講料：500円

\*1回のみ受講でもかまいません。

災害救援

ボランティアコーディネーター

# 養成講座



いつ起るかかわからない  
災害にそなえて！

『ボランティアと

被災住民との調整役』

あなたも受講してみませんか？

日 時：平成23年

1月22日・29日

2月5日・12日・19日

全土曜日

午前9時～12時

開催場所：大口町健康文化センター

1階 多目的室

定 員 30名

(定員になり次第締め切ります)

受講料：1,000円

## 予告編

### 晴れ晴れ会のお知らせ

(重度身体障がい者日帰り旅行)

毎年開催しております「晴れ晴れ会」について、今年度は1月以降に開催いたします。おたのしみ企画を考えておりますので1月号広報での募集をお待ちください。

晴れ晴れ会を使う観光バスは、車いすに乗ったままバスに乗り込むことが出来る「リフト付き観光バス」を使用しますので、車いす利用の方も安心してお出掛けいただけます。みなさまのご参加をお待ちしております。

### 第22回大口町福祉のつどい

来る11月20日(土)午前10時大口町健康文化センター4階ほほえみホールにおいて、大口町と共催による「第22回大口町福祉のつどい」を開催いたします。福祉事業功労者、家庭介護者をはじめとする顕彰と金婚ご夫妻への表彰などを行います。式典終了後アトラクションを予定しておりますのでご来場をお待ちしております。(詳しくは広報あおぐち11月号でお知らせいたします。)

# 職員採用候補者募集

内容および資格

● 正規職員採用候補者

▽ 福祉一般職員 1名程度  
(社会福祉士資格を有する方)

\* 短期大学程度以上卒業見込みで昭和56年4月2日以降生まれの方

受付期間

10月4日(月)から29日(金)午前9時から午後5時(土・日曜、祝日は除く)

第1次試験 11月28日(日)

\* 第2次試験は、第1次試験合格者に別途通知します。

採用予定期日

平成23年4月1日

提出書類および提出先

次の①から④を直接、社会福祉協議会へお持ちいただくか、受付期限

までに郵送してください。(10月28日の消印有効)

① 大口町社会福祉協議会職員採用候補者試験受験申込書

② 卒業見込証明書または卒業証明書

③ 成績証明書

④ 社会福祉士資格を証明するもの

\* 詳しくは募集要項をご確認ください  
\* 募集要項および社会福祉協議会指定の①は町社会福祉協議会で直接お受取いただくか、町社会福祉協議会ホームページからもダウンロードできます。

問合せ先

大口町社会福祉協議会  
電話(0587)94-0060

